

# 1 経営計画の重要性

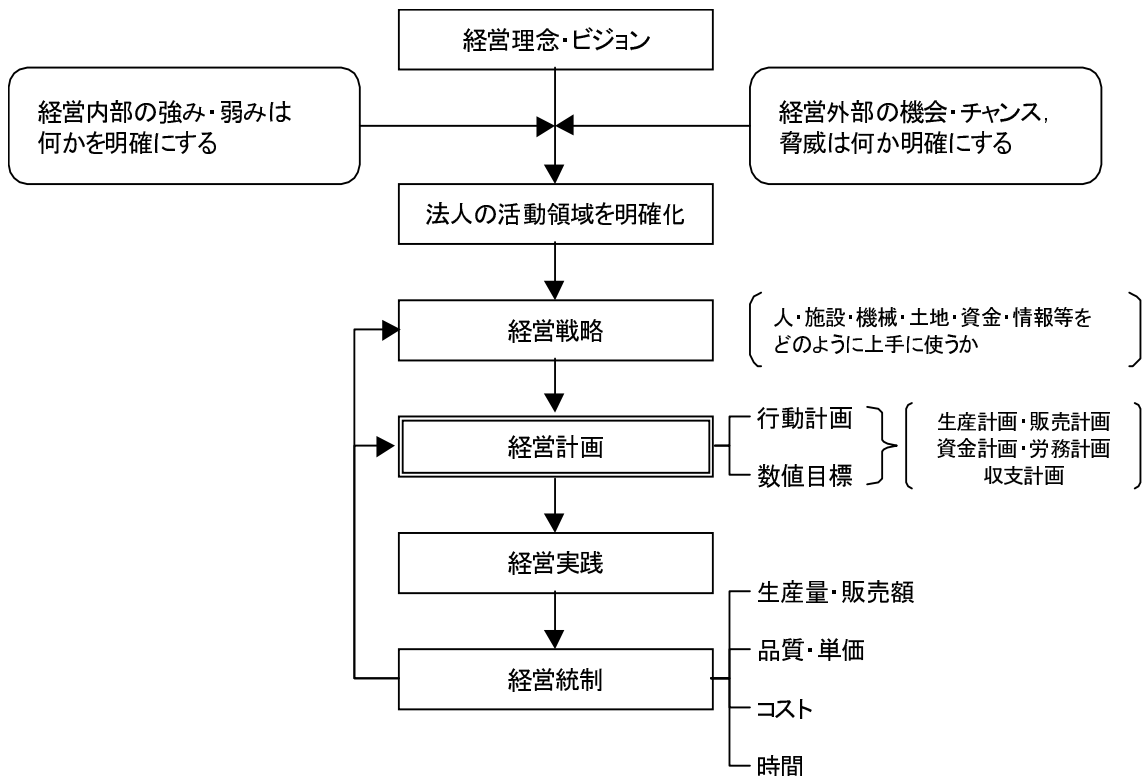
集落法人は、多くの構成員で組織されており、その経営をどのような方向に展開するのかを構成員みんなで共通理解して役割分担するため、計画は重要です。

法人設立に当たっては、集落の農業をどのような形態で進めて行くのかが大きなポイントとなります。その計画が適正なものであり、将来見通しが得られることが集落での合意形成の鍵と言えるのではないのでしょうか。

経営計画は、「めざす姿」に到達するための道順が実効性に裏付けられて示されなければなりません。すなわち、① 将来についての意思が明確であること、② 実行力を持っていること、③ 組織として策定されていることが重要となります。

また、一定の長期見通しをもった中長期計画と短期計画である年次計画があります。計画は、経営途中においても常に状況変化に対応し、修正を行うことが重要で、「ビジョン→計画→実行→統制」の繰り返しにより、確実な経営発展を目指します。

経営計画は、次のような流れの中で策定されます。



図Ⅲ-1 経営計画の意義